Aグループ: みどり・農地・親水空間①

【課題・資源(現状)】

緑は民有地に依存

練馬区が置かれている地理的条件をみて、農地保全はよほどのインセンティブ(財務)がないと困難。生産緑地指定だけでは無理

- ・区(市)民農園は利用希望者が多いのに農園は増えない
- ・地産地消も進んでいない。農産物直売マップは?

雨水の処理

川辺は比較的安心して歩ける

安全に歩いて暮らせるエリアが少ない

三宝寺池は練馬の宝

環境(緑と水)の教育がない

相続税等の問題

【平成30年代初頭にどうなる?(予測)】

【将来像・目標・取り組み】

練馬の個性化/練馬は住みやすい

緑被率30%達成を目指す

舗道の緑地化

公共施設の屋上を緑地とする

河岸段丘の低地部を緑化する

いけ垣や屋上緑化等への助成を拡大する(財政措置とからむ)

農地面積は年々減少

新鮮・安全な野菜ニーズに応える農業

区民による農業への参画(体験型、本格型)

低地に水田を作る

公営施設等による朝市の開催と恒常化

農地の保全のための教育

水がかれる

内水氾らんによる都市型水害

白子川(石神井川)の水が無くなる。雨天時の水質汚濁がひどくなる

湧水、地下水、保全条例を作る

川に滝や噴水を設置し よう 川(石神井、白子)を昔の姿に戻そう

川、池を身近なものとする

| 千川上水をオープンに

高齢者、子供が安心して歩いて暮らせるエリア→河川周 囲が可能性あり

朝、すがすがしい駅前/東上線の駅の改良

練馬区の将来像を考える区民懇談会(環境まちづくり分野分科会) 第4回資料

Bグループ:みどり・農地・親水空間② 【課題・資源(現状)】 【将来像・目標・取り組み】 公園(憩いの森含め)整備: 特徴のある「憩いの森」作り (車イス)入りやすくする 公園、憩いの森等がうっそうとして皆が 土、緑を大切にしつつ、 入っていけない 童話の森を作ろう 地域住民で利用できる仕 憩いの森をもっと積極的に利 憩いの森の中に保育園 組みをつくる 用できるようにする 落ち葉をたい肥にする 緑の土台である「土」の面積の減少をくい 緑をもっと楽しむ 止めなければならない。土壌の悪化もくい 土を大切にする 止めなければならない 生ゴミをたい肥にする 直径50cm以上の樹木を 直径50cmの樹木10,800本、10年前より 30,000本以上にしたい。 50%増の理由は? 緑道という考え方が必要 マンションなど、住宅地が年々増加し 区内の緑地バランスをも ているが、民地の樹木を保存する。 う少し考え直したい。 区条例を検討したい。 一人当りの緑地(公園・農地・街路地他) の他区比較はどうなのか? 現在の17番目を少なくと 住宅の屋上の緑地化の推進を進め も5番以内にして欲しい。 る方策を考えよう。 他区と比較して・・・一人当たりの公園面 積がなぜ17番目なのか? 公園の木を底木化しないようにする。 生活とみどりをリンクする 公園を増やす仕組み 考え方 民有地の緑を維持する仕組み 小さな緑をふやす必要が 1人1本の木を目標にする ある

練馬区の将来像を考える区民懇談会(環境まちづくり分野分科会) 第4回資料

Cグループ:交通・環境・リサイクル他 【平成30年代初頭にど 【課題・資源(現状)】 【将来像・目標・取り組み】 うなる? (予測)] -部の人を除いて分別の理解が出来る。ごみゼロ課設置 駅前、公共場所、ポ ゴミ ごみの出し方、マ ゴミ イ捨て多し ナーが悪い ごみの落ちていない広場・道路 ゴミネットの整備、住民の意 ポイ捨て禁止条例: 厳しく過 リサイクル 物によってリサイクル率がまちまち。分別 | 識、行政の指導 必要 料などで改変 について十分理解されていない ゴミの減量:リサイクルの効率化 人口増加に伴い、リ リターナブルビン サイクル、リユースの の使用量が少な 自区内での処理を進めるには区内にいくつものリサイクル施設 リサイクル 推進が課題。 がある方が良い ビールびん、牛乳ビン使用が リサイクル率全て100%近くに 駐輪場の不足。駅から駐輪場が遠く使いづ 自転車 見直される する らい 現状のリサイクル関連施設の利用拡大及び新規施設の建築場 放置自転車による道路状況の悪化 所の誘致について区が主導して進める(民間施設の利用) 駅前の違法駐輪多 駅前や商店街に不 無料駐輪場の充実 駅前に違法駐輪がなくなる? 自転車 法駐輪が多い 商店の前に一定の駐輪ス ラウンドコミュニティバスで駐 ペース確保を義務づける 輪場を周辺に設置。 電柱で道狭く道路混んでいる 交通 助成金の規制緩和 高齢者などがさらに歩きづら 近い場所にも自動車で移動 くなる 自転車道路の整備やベロタク 電柱の地下化で道路が整理 交通 シーの使用 される 駅による交通渋滞がひどい。(上石神井駅) 交通がスムーズになっている 踏切の整備(立体など) 個人商店が減少。商店街がシャッター通り その他 御用聞きやメンテナンス等の 自然エネルギーの導入 その他 きめ細かいサービス 個人商店の復活 電力依存の生活

練馬区の将来像を考える区民懇談会(環境まちづくり分野分科会) 第4回資料